

取扱説明書

ハンドオイルポンプ

HOP-200 ITEM No.881243

HOP-200W ITEM No.881247



<HOP-200>

警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

YAMADA CORPORATION

- はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 使用目的

本製品は、市販の 20L 缶の他、特殊サイズのペール缶にも対応できる万能型のオイルポンプです。
コンプレッサーのない屋外などでの給油作業に最適なポンプです。
本製品は、オイル用に設計されていますので、グリースには使用できません。

- 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行う方や周囲にいる方々に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をご理解いただくようによくお読みください。



警告： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



注意： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害が発生する可能性があることを示しています。

危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。



この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。



この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

- 使用上の注意

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

警告

〔使用方法について〕

-  - 作業者、保守要員の方は、本製品およびこれに関連するポンプの操作、または保守を行う前に、取扱説明書をよく読んで、完全に理解できるまでは作業を行わないでください。
-  - 本製品の仕様、規定された用途以外に使用すると、人身事故や物損事故の原因となります。
-  - 本製品を改造すると、人身事故や故障を生じる恐れがあります。危険ですので、絶対に改造しないでください。
-  - 本製品から排出される液材によっては、有害となる物もあります。地面などに直接排出せずに、必ず容器に排出してください。
-  - ガソリンは高揮発性の燃料です。ポンプの洗浄などには絶対に使用しないでください。取り扱いによっては、引火・爆発の恐れがあります。
-  - 作業の際には、保護具(手袋、保護眼鏡、安全靴など)を着用してください。
-  - オイルが目に入った場合は、ただちに専門医の診察を受け、適切な処置をしてください。また、皮膚に付着した場合は、炎症を起こすことがありますので、水と石鹸で十分に洗い流してください。
-  - ノズル先端を人に向けたままハンドルを操作しないでください。
-  - ペール缶交換などで本製品を持ち上げる際は、落とさないよう十分に注意してください。落とした場合、無理に受け止めようとすると、本製品のエッジ部で手などを負傷する恐れがあります。

注意

〔使用環境・条件について〕

-  - 本製品を安全に正しくお使いいただくために、注意事項を理解してから使用してください。
-  - 本取扱説明書を紛失・損傷などした場合は、お買い上げの販売店、または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

〔据え付けおよび配管について〕

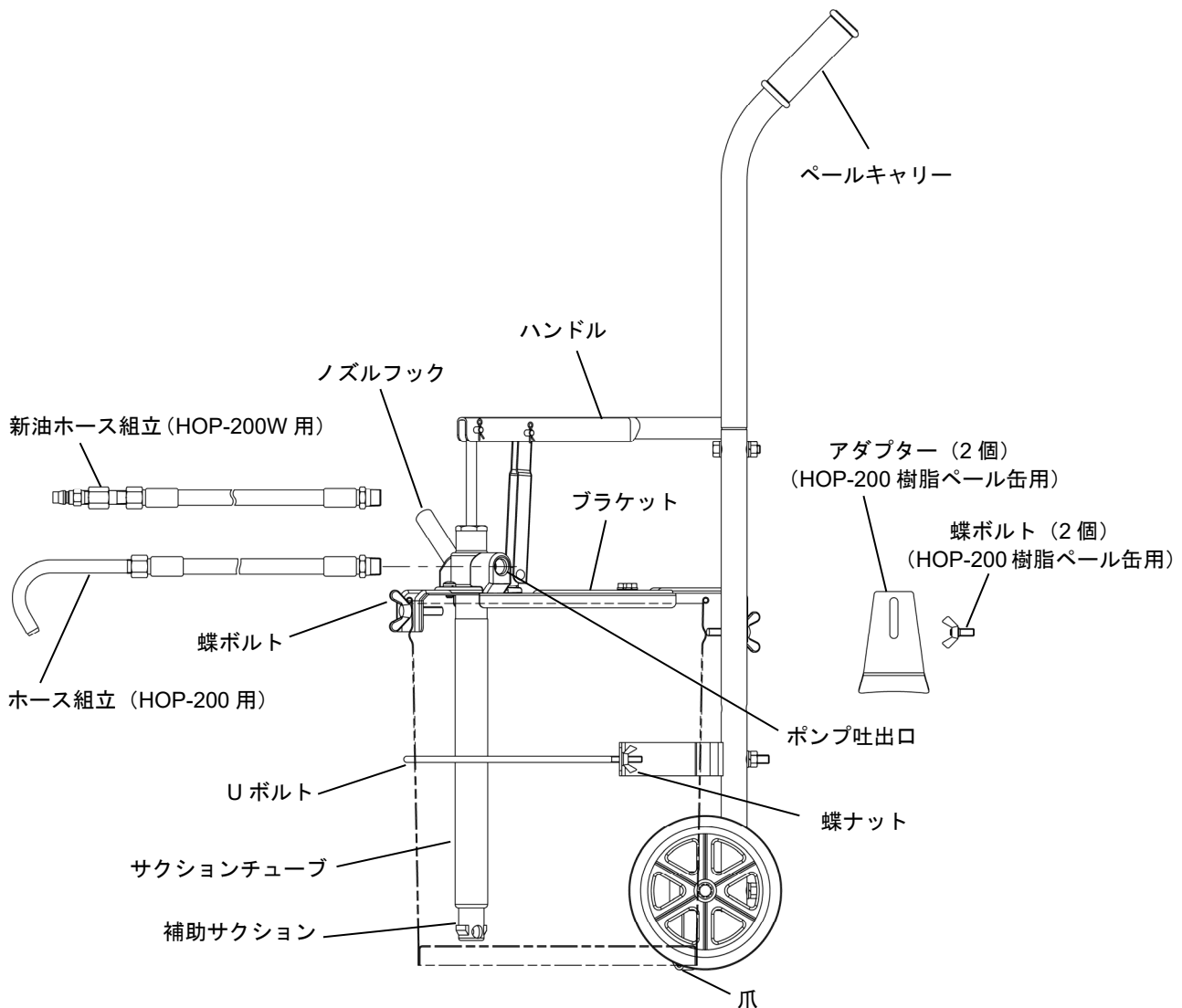
-  - 作業中、危険を感じたり、異常に気が付いたりしたときは作業を中断し、原因を取り除いてからやりなおしてください。
-  - 本製品はギヤオイル、モーターオイル、マシン油の潤滑油用です。ガソリン、軽油、灯油などの揮発性の高いオイルには使用できません。
-  - ご使用の際、静電気のスパークによって人体がショックを受けることがあります。必ずアース線によって使用環境に従いアース（別売）を確実に実施してください。
-  - 傾斜地など不安定な場所での使用または放置はしないでください。転倒によりペール缶内のオイルが流出し、周囲環境を汚染します。
-  - ペール缶へのポンプの設置の際には、各部のエッジに手などを挟まないように気を付けて作業してください。
-  - ポンプをペール缶から抜き挿しする際、ポンプ内に残ったオイルやポンプ外面に付着したオイルが垂れ落ちる恐れがあります。服などを汚す恐れがありますので、注意して作業してください。

目次

- はじめに	
- 使用目的	
- 警告・注意事項	
- 使用上の注意	
- 目次	
1. 各部の名称	
1.1 各部名称	1
1.2 梱包内容	1
2. 使用前の準備	1
3. 使用方法	3
4. 部品分解図・パーツリスト	4
5. 主要諸元	4
6. 製品保証登録シート	5
7. 保証規定	6

1. 各部の名称

1.1 各部名称



1.2 梱包内容

本製品は、段ボールケースに梱包されています。

開梱後、ただちに輸送中の損傷がないかおよび付属品の欠品がないか確認してください。

また、締結部および配管接続部の緩みがないか確認してください。緩みがある場合は、増し締めを行ってください。

2. 使用前の準備

⚠ 注意



- 配管の接続を行う際には、オネジ部にシール材（またはシールテープ）を塗布し緩まないよう確実に締め込んでください。

シール材が配管内に入らないように注意してください。

また、アースの導通を維持するために先端 2 山には塗布しないでください。

（ただし、ホースユニオンに接続する場合は塗布しません。）

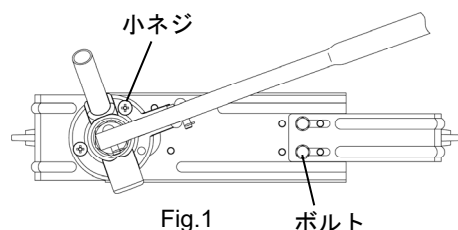
配管接続後、各部の漏れがないか、また導通されているかを確認してください。

＜ペールキャリアの組み立て＞

別紙の組立要領書（Doc. No. OSA 135P）の「2. 組み立て手順」を参照し、ペールキャリアの組み立てを行ってください。

＜本製品を金属ペール缶に取り付ける場合＞

- 1) 補助サクシオンをサクシオンチューブ内に押し込んでください。
- 2) オイルの入ったペール缶の口金部にポンプ本体を差し込み、ブラケット部がペール上面に当たるまでポンプ本体を押し込んでください。
このとき、補助サクシオンがペール缶の底へ届いていなくても、ハンドルを上下に動かすことで次第に底面へ到達します。
- 3) 使用するペール缶に対してブラケットの幅が合わない場合には、ブラケットのボルト（2か所）を外し、取り付け位置の変更を行ってください。また、口金部の位置に対してポンプが合わない場合には、ポンプ本体を固定している小ネジ（2か所）を外し、位置の変更を行ってください。（Fig.1）



⚠ 注意



- － 補助サクシオンを引き出した状態でペール缶にセットしないでください。ペール缶の底に突き当たった補助サクシオンが差し込み方によっては折れ曲がり、脱落する恐れがあります。



- － 油量の少ないペール缶にポンプを差し込む場合は、補助サクシオン横穴が油面より下の位置にくるまで補助サクシオンを引き出してから使用してください。

- 4) ブラケット両側の蝶ボルト（2か所）を締め、ペール缶にブラケットを固定してください。

⚠ 注意

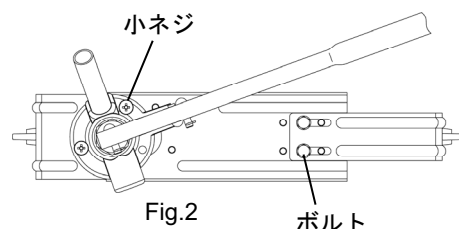


- － ペール缶にブラケットを固定しない状態でポンプを使用するとケガをする恐れがありますので、必ずペール缶にブラケットを固定した状態で使用してください。

- 5) ホースをポンプ吐出口に接続してください。
- 6) ペールキャリア車輪部の爪をペール缶の底にかけてください。Uボルトをペール缶の胴部にかかけ、蝶ナット（2か所）を締め込んで、確実に固定してください。

＜本製品を樹脂ペール缶に取り付ける場合＞

- 1) 補助サクシオンをサクシオンチューブ内に押し込んでください。
- 2) オイルの入ったペール缶の口金部にポンプ本体を差し込み、ブラケット部がペール上面に当たるまでポンプ本体を押し込んでください。
このとき、補助サクシオンがペール缶の底へ届いていなくても、ハンドルを上下に動かすことで次第に底面へ到達します。
- 3) 使用するペール缶に対してブラケットの幅が合わない場合には、ブラケットのボルト（2か所）を外し、取り付け位置の変更を行ってください。また、口金部の位置に対してポンプが合わない場合には、ポンプ本体を固定している小ネジ（2か所）を外し、取り付け位置の変更を行ってください。（Fig.2）



⚠ 注意



- － 補助サクシオンを引き出した状態でペール缶にセットしないでください。ペール缶の底に突き当たった補助サクシオンが差し込み方によっては折れ曲がり、脱落する恐れがあります。



- － 油量の少ないペール缶にポンプを差し込む場合は、補助サクシオン横穴が油面より下の位置にくるまで補助サクシオンを引き出してから使用してください。

- 4) ブラケット両側の蝶ボルト（2 か所）を取り外してください。（取り外した蝶ボルトは使用しません）
- 5) 付属のアダプターをペール缶の側面に押し付けながら、付属の蝶ボルトを締め込みます。（Fig.3）

⚠ 注意



- ペール缶にブラケットを固定しない状態でポンプを使用するとケガをする恐れがありますので、必ずペール缶にブラケットを固定した状態で使用してください。



Fig.3

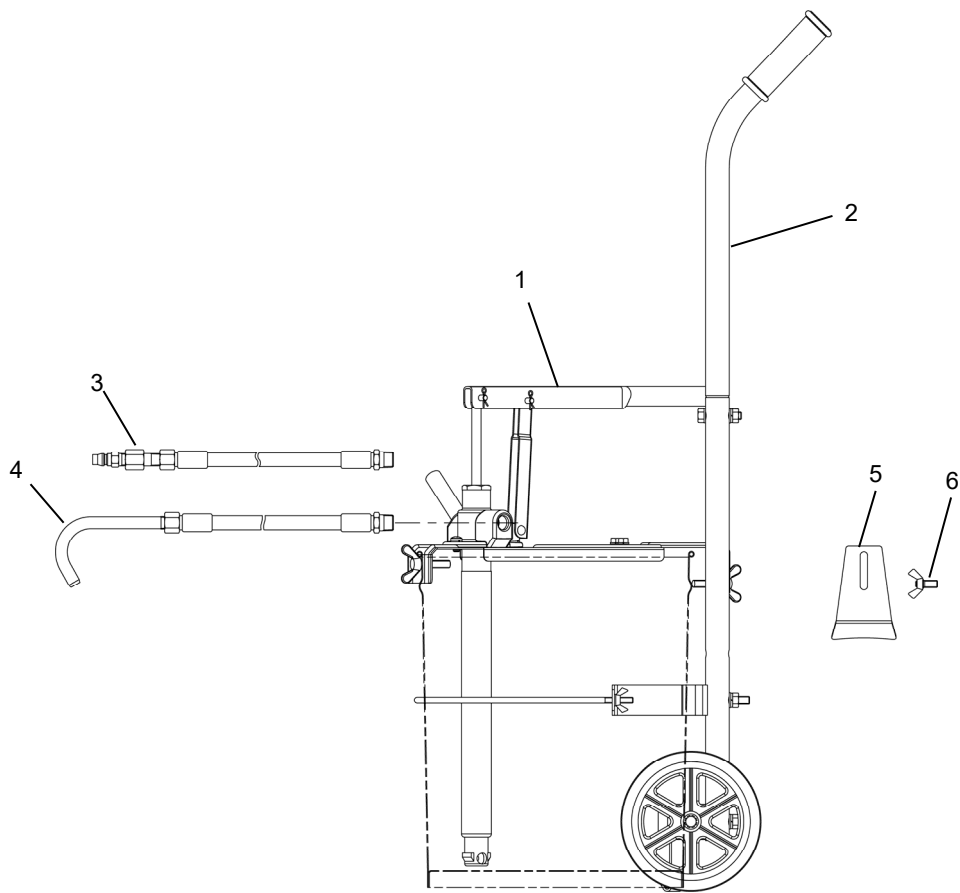
- 6) ホースをポンプ吐出口に接続してください。
- 7) ペールキャリア車輪部の爪をペール缶の底にかけてください。U ボルトをペール缶の胴部にかけて、蝶ナット（2 か所）を締め込んで、確実に固定してください。

3. 使用方法

ハンドルを上下に動かすとノズルの先端部よりオイルが吐出されます。

ハンドルが上に上がった位置で給油を止めたときは、ポンプ横のノズルフックにホース先端ノズルを差し込んでからハンドルを下部まで下げてホース内のオイルを戻してください。

4. 部品分解図・パーツリスト



No.	部品番号		部品名称	員数
	HOP-200	HOP-200W		
1	855471	855471	ポンプ組立	1
2	855470	855470	ペールキャリア	1
3	—	803785	新油ホース組立	1
4	802823	—	ホース組立	1
5	717547	—	アダプター	2
6	687354	—	蝶ボルト	2

5. 主要諸元

■仕様

型式	製品番号	質量	全高
HOP-200	881243	4.7 kg	943 mm
HOP-200W	881247		

■ポンプ性能

吐出量※	ストローク長
60 cc／ストローク	110 mm

※印は下記の条件によるノズル出口の値

使用オイル	油温	ホース
ギヤオイル #150	20 °C	標準品を使用

6. 製品保証登録シート

- ・お手数ですが、弊社 HP <https://www.yamadacorp.co.jp> からご登録または下記のシートをコピーして必要事項をご記入の上、下記弊社宛てにご送信ください。（フリガナ指定の項目は、必ずご記入ください。）

製品保証登録シート																														
フリガナ 貴社名 _____		フリガナ ご担当者名 _____																												
郵便番号 _____ フリガナ ご住所 _____ _____		ご所属 _____ ご連絡先 T e l . () _____ - _____ F a x . () _____ - _____ Eメールアドレス _____																												
■貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。 <table border="0"> <tr> <td>1. ガソリンスタンド</td> <td>2. 自動車整備業</td> <td>3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）</td> </tr> </table>				1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造	4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業	7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業	10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業	13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業	16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業	19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造	22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ	25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）		
1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造																												
4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業																												
7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業																												
10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業																												
13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業																												
16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業																												
19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造																												
22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ																												
25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）																														
ご購入年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	主なご用途																												
ご購入販売店		製品名（型式）																												
		製品番号																												
		SERIAL No.																												

※個人情報とは当社の個人情報方針に基づき適切な安全対策のもと管理し、お客様の同意なく第三者へ開示、提供いたしません。

宛先
株式会社 ヤマダコーポレーション
営業本部
TEL. 03-3777-4101
FAX. 03-3777-3328

7. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起りました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

2.保証内容：保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

3.適用除外：保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解する様な液剤を使用して生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリング、ホースなどの消耗部品の摩耗。
- (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
- (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (10) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用した場合に発生した故障。
- (11) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (12) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類 ・各種パッキン類 ・コード類

4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込 1 丁目 1 番 3 号
ホームページ <https://www.yamadacorp.co.jp>
E-mail sales@yamadacorp.co.jp



札幌営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所
仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 相模原工場

製品お問合せはこちらへ ☎0120-518-055

202508.2883 OSA131U